


はあ〜てい

vol.223
2015年5月号

益田市の
社協
だより

 この広報紙には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

見えない・見えにくい人のために ～わたしたちができること～



講演する安部利一先生

鳥根県あさひ訓練センターによる盲導犬のデモンストレーションを行いました。

益田市ボランティアセンター研修会 3月20日/益田市総合福祉センター 講師：安部利一さん（日本網膜色素変性症協会山陰支部支部長）

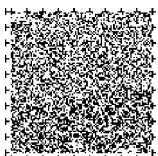
障がいのある人にやさしい社会環境づくりは、誰もが住みやすいまちづくりにつながっています。

目の不自由な人を見かけたとき、何かお手伝いしようと思っても、どう声をかけていいのか迷ってしまうことはありませんか？

視覚障がい者の社会参加への支援のあり方について学ぶため、安部利一さんを講師に招いて研修会を開催しました。

安部さんご自身のこれまでの経験から、「何かお手伝いしましょうか？」と気軽に声をかけて欲しいということや、「あっち」「こっち」などの言葉でなく、「東西南北」「左右」など具体的にイメージできるように伝えて、サポートしてもらえるとありがたいということなど、わかりやすくお話いただきました。

その後で、アイマスクを使って狭い通路や階段での移動介助の方法を実際に体験することにより、「これなら自分にもできそう」と参加者も手ごたえを感じたようでした。



生活困窮者
自立支援事業

平成27年4月から
相談窓口を開設しました！

生活に不安や心配のある方等を対象に、自立に向けたお手伝いをします！

生活困窮者自立支援事業を平成27年4月から市より受託し、相談窓口を開設しました。

生活上の様々な問題により困窮状態にある方に対し、地域の中で自立した生活が送れるよう、一人ひとり寄り添った相談対応をします。お気軽にご相談ください。一人で悩まず、一緒に解決策を考えていきましょう。



- 収入が少なくて将来が不安
- 借金の返済で生活が厳しい
- 家計のやりくりがわからない
- 家庭内の複雑な問題を抱え、家計も苦しい
- 入居保証人が見つからないなど…

秘密厳守

相談無料



おひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

◇対象となる方

益田市に在住の経済的な理由などにより、生活にお困りの方やお住まいが見つからない方等

◇相談・支援の流れ

窓口において、専門の相談支援員がご相談をお受けします。

STEP 1
相談を伺います

相談方法は、お電話でも来所でも構いません。
相談者の状況等をお聞きした上で、それぞれの問題の解消に向けた支援を一緒に考えます。

STEP 2
あなたに寄り添い、
提案します

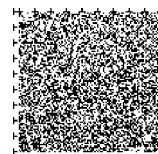
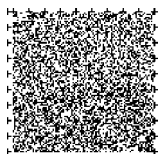
必要に応じた自立相談支援事業や、家計相談支援事業での支援を提案します。
その他の各種制度・サービスとも連携を行い、包括的な支援のための計画を、相談者の希望を尊重しながら提案します。

STEP 3
解決に向けた
支援のスタート

提案し、相談者と一緒に策定した支援の計画を実行し、現在の暮らしの改善につなげていきます。
支援の経過を確認しながら、必要に応じて、支援の計画は見直し、変更します。

相談窓口

益田市あんしん生活支援センター（益田市社会福祉協議会）
【住所】 益田市須子町3-1（益田市総合福祉センター内）
【直通】 0120-062-301（5月1日より開設）
【代表】 22-7256 【FAX】 23-4177
【相談時間】 8:30～17:30 ※土日祝日・年末年始を除く



益田市あんしん生活支援センター開設

一緒に考え、解決へのお手伝いをさせていただきます。

益田市社会福祉協議会では、日常生活上の生活福祉課題が複雑多様化している中で、地域の様々な福祉相談の受付、及び権利擁護、生活資金貸付、生活困窮者支援関係事業の一体的な運営・支援提供による効果的な相談援助を目的として、平成27年4月から「益田市あんしん生活支援センター」を開設しました。

センターが実施する事業

福祉資金貸付

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、安定した生活が送れるよう資金の貸付と必要な相談支援を行います

総合相談

日々の生活での様々な相談に、適切な助言や援助等を行います

権利擁護

判断能力が不十分な方が、自立した地域生活が安心して送れる様に福祉サービス等の利用援助を行います

生活困窮者支援

生活上の様々な問題により困窮状態にある方に対し、一人ひとりに寄り添った相談対応をします。
(2ページ参照)

団体紹介

益田市手をつなぐ育成会

「最近の活動から…」

会長 岡崎茂喜

「益田市手をつなぐ育成会」は、知的障がいのある人の保護者の会です。(最近、本人部会も社協のご協力で立ち上げました。)市内には、500名くらいの知的障がい者がおられます。(手帳交付者数)

主な活動としては、毎月定例会を開催し、親や家族としての悩みなどの相談、また就学を終えた児童の進路など、色々な問題を語り合っています。

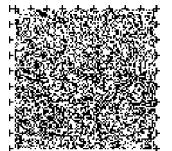
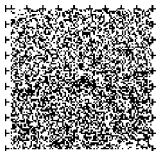
また、お互いの親睦や交流も盛んで、最近ではイルミネーション見学や、音楽・芸能のコンサートなども行っています。

昨年は全国大会が松江で行われ、全国から2,000名の皆さんが参加して下さいました。

これからも、ゆっくりではありますが、地歩を固めながら歩いていくつもりです。



昨年11月に、広島県の「備北丘陵公園」に行った時の写真です。



平成27年度益田市社会福祉協議会事業 基本方針及び一般会計予算

去る3月25日、評議員会において、新年度の事業及び予算が承認されました。
市民の皆様や関係機関・団体と連携・協働して、福祉社会づくりに努めてまいりますので、
ご支援をよろしくお願いいたします。

<基本方針>

急速な少子高齢化と人口減少への不安とともに、様々な生活・福祉課題が深刻化し広がっています。特に、生活困窮や社会的孤立の問題が顕在化しています。

制度の狭間の問題や社会的孤立の問題を解決し、地域の福祉力を高めていくためには、地域住民や社会福祉事業関係者、行政等が、ともに地域福祉を推進するパートナーとして、地域の生活・福祉課題に気づき・受け止め、包括的・継続的に支援し、暮らしを支える仕組みづくりに取り組んでいくことが必要です。

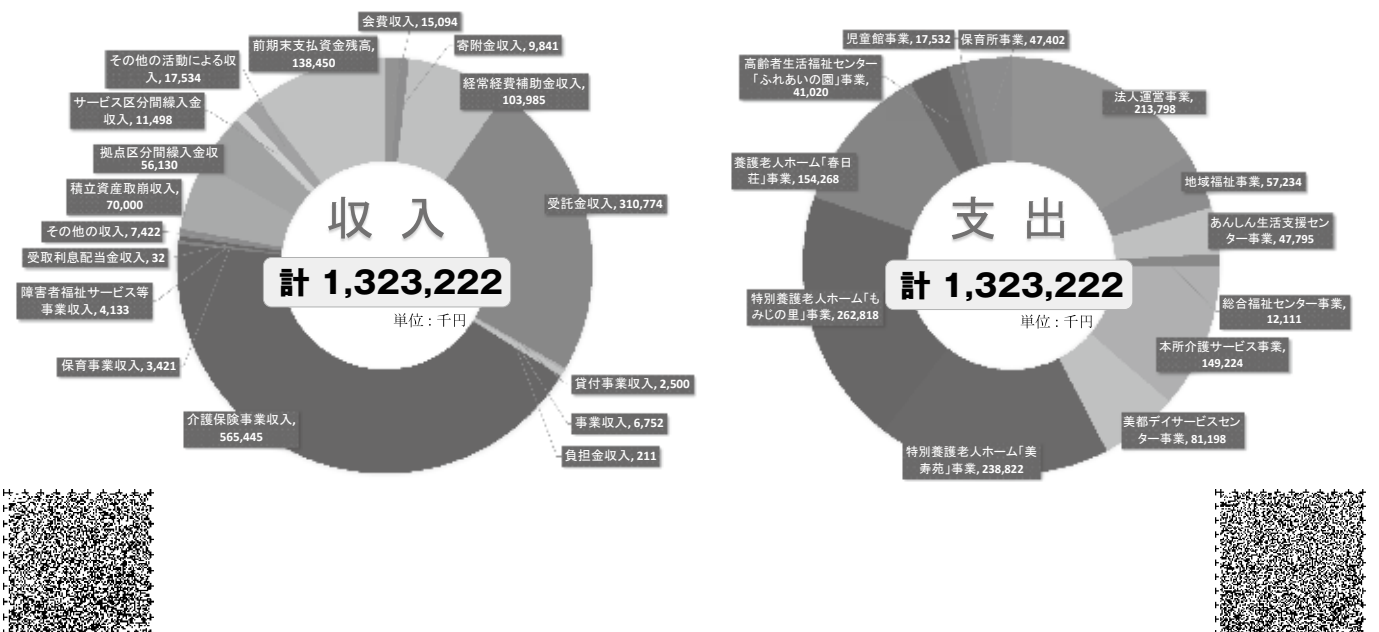
そうしたことから、市と一体となって策定した第2期益田市地域福祉（活動）計画の積極的な推進に努め、関係機関・団体等との連携強化、地域福祉活動の協働推進を図りながら、福祉的援助を必要とする人々が疎外されることなく、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりをより一層進めていきます。

特に、平成27年度から実施される「生活困窮者自立支援事業」の受託実施により、社協機能を活かした事業推進に努め、相談者に寄り添いながら自立支援を行います。また、介護保険法改正による地域包括ケアシステムの構築と推進、地域支援事業移行への対応検討・準備を進めるとともに、介護報酬見直しに対する検討と経営努力を進め、健全な事業運営を目指します。

事業の重点目標

1. 福祉のまちづくりの推進
2. 総合的な相談・支援体制の整備
3. 社協基盤の強化
4. 在宅・施設サービスの推進
5. ボランティア・市民活動の推進
6. 福祉教育及び啓発・交流の推進
7. 役職員研修の充実

平成27年度 一般会計予算



平成27年度 益田市総合福祉センター老人・母子講座のご案内(案)

総合福祉センターでは、老人・母子福祉事業の一環として、明るく豊かに元気な老後を過ごしてもらうため、また母親と児童の相互理解を深め、福祉の向上を図るため老人・母子講座を開催しております。今年度は下記のとおり行いますので、是非ご参加下さい。

対象は、老人（60才以上）及び母子・寡婦の方です。

益田市社会福祉協議会

講座名	社交ダンス教室 (初心者・中級者)	囲碁教室	習字教室	手編教室	園芸教室	いきいき健康教室 (筋肉トレーニング)
期 間	5月15日～3月11日	6月13日～11月14日	5月12日～3月8日	5月9日～3月12日	5月15日～3月18日	5月28日～3月24日
期 日	毎月第2金曜日 (初回第3金曜日・8月第1金曜日)	毎月第2, 4土曜日	毎月第2火曜日	毎月第2土曜日	毎月第3金曜日	毎月第4木曜日
時 間	13:30～15:30	9:30～11:30	13:30～15:30	10:00～12:00	13:30～15:30	10:00～12:00
回 数	11回	11回	11回	11回	11回	11回
講 師	増野栄一	田原俊平	城市霊泉	中田登志枝	城市政知	美原愛子
募集人数	40名程度	20名程度	20名程度	20名程度	20名程度	15名程度
受講料	無 料	無 料	無 料 (但し、実費必要)	無 料 (但し、実費必要)	無 料 (但し、実費必要)	無 料
内 容 その他	・初心者の方大歓迎。 ・毎月第4金曜日は自主的に実施。 ・ハイヒール等の靴は使用禁止です。	・初心者の方大歓迎。	・習字用具等は各自でご持参下さい。	・初心者の方大歓迎。 ・編み棒、かぎ針は各自でご持参下さい。	・材料代等は各自でご負担して下さい。	・膝・腰・股関節など痛みのある方、足腰に自信のない方大歓迎。 ・運動のできる格好でご参加下さい。
開催日程 (予定)	5月15日・11月13日 6月12日・12月11日 7月10日・1月8日 8月7日・2月12日 9月11日・3月11日 10月9日	6月13日・9月12日 6月27日・9月26日 7月11日・10月10日 7月25日・10月24日 8月8日・11月14日 8月22日	5月12日・11月10日 6月9日・12月8日 7月14日・1月12日 8月11日・2月9日 9月8日・3月8日 10月13日	5月9日・11月14日 6月13日・12月12日 7月11日・1月9日 8月8日・2月13日 9月12日・3月12日 10月10日	5月15日・11月20日 6月19日・12月18日 7月17日・1月15日 8月21日・2月19日 9月18日・3月18日 10月16日	5月28日・11月26日 6月25日・12月24日 7月23日・1月28日 8月27日・2月25日 9月24日・3月24日 10月22日
会 場	大集会室	研修室	研修室	会議室B	ふれあい広場	娯楽教養室
	益田市総合福祉センター					

※ 期日や会場は原則的であり、変更の場合があります。

※ 申し込みは、平成27年5月7日(木)より電話でのみ受付をします。総合福祉センター(TEL 22-7256・23-4177)までお願い致します。また、定員になりしだい締め切りさせていただきます事をご承知下さい。詳しいことは、益田市社会福祉協議会(総合福祉センター)へお問い合わせ下さい。平成25年5月7日以前の受付、土・日曜日の受付は一切行いませんのでご了承下さい。

※ 当講座内での物品の販売、センター講座以外への勧誘行為は禁止します。そのような行為を発見・確認しましたら当講座を辞めて頂く場合がありますのでご理解下さい。

「平成26年度ふれあいネットワークまちづくり研修会」

～支え合いマップからはじまるご近所での助け合い～

平成27年2月20日(金) 益田市総合福祉センター



今年度も「支え合いマップ」によるご近所での助け合い活動について学ぶために、愛知県安城市から社協職員の吉村了子さんと、町内福祉委員会会長の藤野千秋さんを講師にお招きし、研修会を開催しました。

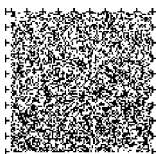
当日は、地区社協や自治会関係者、民生委員さんなど約200名が参加し、「支え合いマップ」で見えてきた生活・福祉課題を解決に繋げていったお二人の実践発表に熱心に耳を傾けていました。

質疑応答では、自治会関係者などから質問が相次ぎ、「支え合いマップ」への関心の高さとともに、それぞれの地域での福祉推進に向けて、積極的に取り組んでおられる様子が窺えました。

研修会終了後には“マップづくりをしてみたい”とお申し込みが早速あり、平成27年度における市内での「支え合いマップ」取組自治会の拡大に向けて、弾みとなる研修会になりました。

益田市社会福祉協議会では、平成23年度から「支え合いマップ」によるご近所福祉を推進していますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

(益田市社会福祉協議会 TEL 22-7256)



発行：社会福祉法人 益田市社会福祉協議会 TEL:0856-0036 益田市須子町3-1
 編集：益田市社会福祉協議会広報運営委員会 TEL:0856-22-7256 FAX:0856-23-4177
 社協e-mail:masuda_h@masuda-shakyou.or.jp
 「はあーてい」は英語で“心の温かい”、“真心のこもった”という意味をもつ「Hearty」の読みを日本語表記したものです。

社協ホームページ

益田市社協

検索

